

# 飛翔

1月号



## 謹賀新年



No81

NAKAMIRISE

### 元服に思うこと

新年あけましておめでとうございます

社員の皆さんは希望にみちた新年の第一歩を踏み出されたことと思います。

今年もナカミライズ・グループの更なる発展と、社員の皆さんの幸せならびにお客様のご満足を得られるようにする悔いのない一年にしたいと思っております。「論語」に「四十にして迷わず」との戒めがあります。私は今年五十七才になりますが、論語を表した孟子の時代は、人生が四十年から五十年の時代ですから、四十台に入った気持ちで、多くの情報を分析しながら戸惑うことなく突き進んでいきます。私が「天命を知る」のは、現在の年齢では七十五歳の後期高齢者の年齢以降ではないかと思っております。私が八十歳になった時に、二十代で会社に入り、その会社に対して自分の使命を果たしたことができたかどうか、生き方を問う年齢であるかも知れません。

今年も一月八日が成人の日になります。大人になった自覚と自ら生き抜こうとする青年を祝して制定されました。最近ではハッピーマンデーとして第二月曜日となっています。我が国の人口は減少しそれに連動して成人の数も減少し、昨年は123万人が成人になりました。政府も少子化担当大臣を置いて人口増に躍起になっていますが抜本的な施策はなかなか打ち出せない状況です。成人式では式の妨害や車の暴走など不見識な新成人もいますが、日本では昔から子供が大人になる厳粛な「元服」の儀式がありました。男女を問わず子供から大人へのケジメとして、大人の服に改め髪を結び冠をつけることによる「形」から自己変容し、孟子の「至誠・律心・公人」など、その行動変容を迫られたといわれています。周囲も大人としての厳しい見方と振る舞いを要求しました。この元服の儀式は奈良時代から類似した儀式があったようですが、鎌倉時代の武士の儀式としておこなわれてきたのが源流のようです。当時から元服する年齢は14～15才が普通であったといわれています。古来、成人の祝いは家庭のなかで本人の自覚を促すための所作として行われてきており、武士や商家での立居振舞とし実効的なものとして実施されてきました。本来は一族や家庭の中での本人に対する自立の意識を高める厳粛な催しであったとされています。我社では入社式がそれにあたるかもしれません。

改めて、今年成人となられる人にお祝い申し上げ、大人の人としての自覚をもって生活して頂きたいと思っております。環境整備の基本では「元服」のように形から入って心に至るとしています。今年も仕事上や私生活について、先ず形を整える良い習慣を身につけていきたいと思っております。



代表取締役 中村 陽公



## 新入社員挨拶



中村土木建設 工務部第2グループの神谷祥吾です。東海市で育ち、平洲中学校、知多翔洋高校、至学館大学で学生生活を全て知多半島内で過ごしてきました。小中高大と野球をやっていて、ポジションはキャッチャーでした。前職では引越会社で3年半働いていました。ですが、荷物を運ぶのではなく事務をやっていました。趣味は野球と最近始めたゴルフとスノーボードです。基本的に外に出て遊んでいます。未経験で右も左もわからないので、皆さんにご迷惑をたくさんおかけすることがあると思いますが、どうかよろしくお祈りいたします。

12月1日から中部レックスで働かせて頂く事になりました飛矢明日香と申します。出身は大阪で、中高は一貫性の女子校に通っていました。前職ではカッター事業の事務をしていましたが、耐火・断熱吹付け工事に関しては無知識なので、色々教えて頂きながら頑張っていきたいと思っています。趣味は旅行と、ピアノは幼い頃から習っていて、音楽は聴くのも弾くのも大好きです。3人の子供達との4人暮らしなので、毎日ばたばたとあっという間に1日が終わってしまい、へこたれそうになる事も沢山ありますが、1日1日を大切にしていきたいです。まだまだ分からない事ばかりで、ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、よろしくお願い致します。



改めて。中村不動産の大池洋平と申します。個人的に自己紹介できなかった方々、申し遅れてすいませんでした。前職までは、車いすや、介護用のベッド等の配達や設置の仕事をしていました。介護事業部の古川さん・大島さんは、自分にとってお客様でした。ご縁があり、お二人に声をかけて頂き中村不動産入社に至りました。その前までも、資格試験で、星城大学や日本福祉大学が会場になった事や、大池公園の存在もあり、東海市には強い親近感がありました。滑舌が悪く、いまだに名刺交換の際の”大”の部分で緊張して、噛む事や、声が小さく自分でも何言っているかわからない事がありますが、声だけは元気良いこうと思っております。皆様、宜しくお祈り致します。





# 東海シティーマラソン



工務第2G 石井 崇寛

これを感想と呼べるかどうか分かりませんが開催一週間前から参加当日まで思っていたことは「参加を決めたあの時の自分を殴ってやりたい」でした。

どうも気持ちは若いつもりなのか現実が見えていないのか、おそらく両方でしょうが10km走ると自ら宣言してしまっただけ...

参加を決めた時はテンションMAXで靴やウェアを新調したりGPS機能付万歩計を購入したりしたが一度ランニングをしたら2kmほどで踵の皮がベリベリ、心臓は有り得無い速さで鳴り痛みでうずくまり本気で死ぬかと思いました。

しかしここで死ぬわけにはいけない。ほにやらかな動画データを消す前に死ねないと一念発起して何とか事無きを得ました。

今回のマラソンで多くの事を学びました。

それは一時のテンションに身を任せては駄目である事やデータ管理の重要性などなど。

まあ身の程を弁えて歩くことから始めます。



60  
KONREI  
60th Anniversary

## 会長の還暦を祝う会

工務第3G 野崎 好輝

平成29年12月23日JB.STUDIOにて催された中村美由喜会長の還暦を祝う会に出席してきました。

会長の親族方や同級生の方々も出席されており、人望の厚さを感じました。元気なまま白寿(99歳)を迎えてもらいたいです。



# 現場レポート

震災対策農業水利施設整備事業 愛知東浦地区その8工事

担当者:(株)中村土木建設 工務第2G 小川祐司

工事概要:管径1800mmヒューム管 管更生工法124.01m、作業孔工1箇所

本工事は管径1800mmのヒューム管の耐震補強工事です。SPR工法という工法で既設管の中に塩ビの管を製管し、既設管との隙間をモルタルにより充填するといった工事内容です。同様の工事を前年度に施工しており、去年に引き続き担当させていただきました。発注者、担当者、下請業者共に前年度のその4工事と同様で、工事場所も前年度施工箇所の下流ということでかなり条件の整った現場でした。

今回はその8~その10の3工区が発注され、管内作業が連続して行われるということで、隣工区の担当者の方とも仲良くすることができました。順調に進捗しすぎて特にこれと言ったエピソードはありませんが、約2年間同じ業者さん・担当者さんと仕事のできたので、かなり一体感のある現場になりました。来年度以降も発注されるのなら是非担当させていただきたいです。



- 1月13日 高野佑太さん
- 1月17日 永利義親さん
- 1月20日 久田陽児さん
- 1月21日 木村吉宏さん
- 1月22日 四本松裕治さん
- 大島隆之さん
- 1月27日 津田和彦さん
- 1月30日 西脇雅斗さん

## クイズコーナー

問1. 下の言葉を並び替えて1つの言葉にしてください。

**NEW DOOR**

問2. Aさんが飼っているペットは2匹を除いてみんな犬です。2匹を除いてみんなネズミです。2匹を除いてみんな猫です。

Aさんのペットの総数は?